



どうも このあいだお世話になった鳩です

羽休み 我すばらしき 前世かな

石森 直樹

鈴木 千捺



(1 G 5) 桑原 優

たいくつだ アイスに顔を 彫ってみる 佐藤 歩
 「君の名は。」問いかけられて 問い返す 鈴木 遥子
 既読スルー 画面越しの 私の顔 藤田 優花
 あいつには 見つめられても 知らんぷり 神垣 陸

見つめ合う 私に君を 食べさせて 国分 友香
 新緑の 海の中で 笑う君 渡辺 優太
 甲子園 よきライバルに 別れつけ 宗形 謙介
 待ちぼうけ 気付けば君を 描いていた 増子優美香
 マイフェイス 表現不可能 アイスクリーム 常松 涼太

イケメンだ アイスに表現 マイフェイス 常松 涼太
 家路つき 見えぬ花火の 響きかな 田下 瑠晟
 恋愛は 抹茶のように ほろ苦い 鈴木 大成
 アイスクリーム みんなで食べれば おいしいね 後藤 美咲
 溶けそうだ 早く食べてと 待ちぼうけ 熊田 真衣
 手の中で 語りくる君 アイステル 安藤 莉菜

夢乗せて 海の中へと 祈るのみ 鈴木 優一
 流れ星 助け合いつつ 生きていく 和田 大樹
 海面へ 浮上すべき 時が来た 井田川 健
 一人だけ 体が大きい 俺のよう 大澤 周
 人間は 僕らのことを 閉じこめる 大内 優歩
 のびのびと 優雅に泳ぐ さかなかな 熊田 真衣
 違うんだ 顔じゃなくて 鼻と口 池田 真梨



(1 G 3) 玉谷 美月



(1 G 9) 阿部 光太

無人駅 夢叶うまで 帰れない
 線路道 一度でいいから 歩きたい
 離れがたい 夢まで続く 分岐点
 走り出す 風を切って どこまでも
 夢乗せて 君のもとへと 走り出す
 我が選びし 道の先には 光あり
 夢乗せて どこまでも続く 可能性
 海疲れ 君の肩に 眠りにつく
 峠道 古き記憶に 涙する
 田舎では 次に来るのは 一時間
 懐かしき 道を通れば 旅景色
 夢のせて どこでも行くよ 未来旅
 哀しいな 思い出すたび 愛(かな)しいな
 おくゆかし どこまでつづく 線路道

半谷 桃花
 佐久間智香
 北岡穂乃佳
 伊東 佑太
 遠藤 鞠奈
 伊藤真古都
 細川 実姫
 増子優美香
 志賀 大貴
 沢井 杏奈
 小林 弘宜
 岡崎 和志
 石井 綾香
 安藤 友里



(2 G 5) 鈴木 美咲

川あれば 昔の知恵の 冷蔵庫
 浴衣来て ラムネを見つめ 君を待つ
 夢乗せて チャリこぐ君は 丸ボウズ
 熱し日々 冷えたラムネを ほほに当て
 夏合宿 一人だけじゃない みんないる
 ラムネより ボクはやっぱり コーラかな

大野祥太郎
 半谷 桃花
 山口 麻衣
 七井 愛
 和田 大樹

ラムネ 飲むネ ネ良いよネ
 ビー玉が 欲しくてねだる ラムネ瓶
 一本の ラムネを二人 飲みながら
 涼しかな 夏の記憶 よみがえる
 甲子園 ポールを追いかけ 過ぎた夏
 灼くる日の 冷えたラムネは 天下一品
 涼しげや 夏の記憶を 思い出す
 あかね空 君の顔見て てれるぼく

高橋 裕太
 小勝じょう
 西関 里奈
 高田 遥基
 志賀 大貴
 佐藤 真咲
 小関 五三
 香西 駿矢
 伊藤 直樹

雨上がり 夏の輝き 葉に注ぐ
 蝉の声 響き渡る 夏空に
 風が吹く 木々の香りが 心地よい
 溶け消える 老鶯の 一鳴きよ
 五月雨を 二人で歩く 傘一つ
 涼風吹く 木の陰の池 映る夏
 木漏れ日の 光と風の あたたかさ
 風が吹く 音揺れ奏でる カルテット
 なつかしき 幼なき頃を 思い出す
 肌寒い 恋咲く日待つ 花の日を
 樹の下や 日傘いらず 団扇必須

嘉成はるか
 樋口 直美
 七海 真美
 鈴木 雅也
 樋口 葵生
 筑井菜奈絵
 国分 正樹
 細川 実姫
 草野 竜輝
 石井 綾香
 池田 真梨



(1 G 10) 鈴木 紗羅